



『189(いちはやく)ちいさな命に待ったなし』

児童虐待を防ぐためには、地域の皆さんの**深い関心と理解**そして**協力**が必要です。

☎/こども未来課 ☎463-0364

全国では、児童虐待対応件数が平成30年度に約16万件で、これまでで最大の件数となっています。そして、年間約60人(心中を含む)あまりの子どもたちが虐待によって命を失っているのが現状です。虐待は、子どもが死に至ることもあり、心身の発達や人格の形成にも重大な影響を与えます。

<子どもを虐待から守るための5か条>

- ① 「おかしい」と感じたら迷わず連絡(通告してください)
- ② 「しつけのつもり…」は言い訳(子どもの立場に立って判断しましょう)
- ③ ひとりで抱え込まない(あなたにできることから即実行しましょう)
- ④ 親の立場より子どもの立場(子どもの命を最優先しましょう)
- ⑤ 虐待はあなたの周りでも起こりうる(特別なことではありません)

○通告・相談先

児童虐待かな…と思ったら児童虐待全国共通ダイヤル



189(いちはやく)

◎最寄りの児童相談所へ繋がります。

月～金曜日 午前8時30分～午後6時15分

上記時間外は「休日夜間児童虐待通報ダイヤル(☎048-779-1154)」へ

◎通告者や相談者の秘密は守られます。また、匿名でも構いません。通告の結果、虐待でなくても罰せられることはありません。

★お子さん本人からの相談も受けています。

○児童虐待通告・相談先

名称	電話番号
所沢児童相談所	04-2992-4152
こども未来課	048-463-0364
休日夜間児童虐待通報ダイヤル	048-779-1154
朝霞警察署	048-465-0110 (緊急時は110番へ)

児童虐待の要因・背景

- 地域からの孤立**：子育ての相談相手がいない・知り合いがいないなど
 - 家庭内ストレス**：パートナーとの関係がうまくいかない・経済的不安など
 - 子どもとの関係**：育てにくい子ども・相性が合わないなど
 - 養育者の問題**：子どもをかわいく思えない・虐待されて育ったなど
- ◎これらは、ごく一部の要因や背景です。虐待は決して特別な人だけに起きる問題ではありません。虐待が発生してしまう前に、どこか相談先や話せる人、場所があったら子どもも保護者も家族も助かるかもしれません。地域資源を有効に利用し、子どもも保護者も共に育っていきましょう。

こんにちは

こども未来課 家庭児童相談室です♪

☎/家庭児童相談室(こども未来課内)
相談日/毎週月～金曜日
午前9時30分～午後4時 ☎463-2231

- 子育てには楽しいこともあれば、イライラしたり不安になったりすることもありますよね。そんなあなたの気持ちをどうぞお聞かせください。
- 保護者の方だけでなく、お子さん本人、地域の方からの相談もお受けしています。まずはご連絡ください(0～18歳のお子さんが対象です)。

例えばこんな
相談が
できますよ

子育て中の保護者から

- 子育てに疲れてイライラしてばかり
- 子どもがかわいいと思えない
- どこに行っても落ち着きがなくて…
- しつけて…? など

子ども自身から

- 友達とうまくつき合えない
- 学校で困っていることがあるんだけど
- 学校に行くのがつらい… など

地域の方から

- あれって虐待なのかな…
- 最近、姿を見かけなくて心配
- あの子、おうちで面倒見てもらっているのかしら… など

お子さんが成長していく過程でおこる、さまざまな問題・心配なことをご相談ください。

- 相談室の利用について——
- 相談は無料です(来室の場合は事前にご連絡ください)。
 - 個室のため、気兼ねなく相談できます。
 - 電話、手紙、来室などでご相談いただけます。
 - 相談についての秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。